



ふれあひ西本郷小

平成30年度

6月号

横浜市立西本郷小学校 学校だより

平成30年 5月28日(月)

一人ひとりがかがやき、みとめ合い、つたえ合い、たかめ合う西本小の
キャッチフレーズ:あいさついっぱい みんながえがお 西本小

大人になったらなりたい職業は？

校長 川上裕二

先日の朝会にて、本校の卒業生であり、いま教育実習中の松本さんを紹介しました。彼女は、卒業文集に「小学校の先生になりたい」という夢を書いていました。また、昨年、保険会社がおこなった調査結果「大人になったらなりたい職業」ランキングについての話をしました。

男子	1位 学者・博士	2位 野球選手	3位 サッカー選手	4位 お医者さん	4位 警察官・刑事
女子	1位 食べ物屋さん	2位 看護師さん	3位 保育園・幼稚園の先生	4位 お医者さん	5位 学校の先生

最近、夢の持てない子どもが増えていると言われています。無限の可能性を秘めた子どもたちが、夢を持つことは大切な事だと思います。「夢を実現した人」と言うとやはりアメリカの大リーグで活躍したイチロー選手が浮かんできます。あらためてイチロー選手が小学校6年生で書いた作文を読み直してみました。

『僕の夢』 愛知県西春日井郡 とよなり小学校 6年2組 鈴木一郎

僕の夢は一流のプロ野球選手になることです。そのためには中学、高校と全国大会に出て活躍しなければなりません。活躍できるようになるためには練習が必要です。僕は、3才のときから練習を始めています。3才から7才までは半年くらいやっていたんですが、3年生の時からは、365日中360日は激しい練習をしています。

だから、1週間中で友達と遊べる時間は、5～6時間です。そんなに練習をやっているのだから、必ずプロ野球の選手になれると思います。そして、そしてその球団は、中日ドラゴンズか西武ライオンズです。ドラフト入団で契約金は1億円以上が目標です。僕が自信のあるのは投手か打撃です。

去年の夏、僕たちは全国大会に行きました。そして、ほとんどの投手を見てきましたが、自分が大会ナンバーワン選手と確信でき、打撃では県大会4試合のうちホームラン3本を打ちました。そして、全体を通じた打率は5割8分3厘でした。このように自分でも納得のいく成績でした。そして僕たちは、1年間負け知らずで野球ができました。だからこの調子でこれからもがんばります。そして、僕が一流の選手になって試合に出られようになったら、お世話になった人に招待券を配って応援してもらうのも夢の一つです。とにかく1番大きな夢は、野球選手になることです。

イチロー選手は、夢が実現した今も、毎日同じリズムで、同じ食事を繰り返すことで、体調と感性を整えているそうです。天才だと言われますが、3歳から毎日コツコツと続けた努力の結果が、今のイチローを作ったのだと思います。

〈イチローの幼少期から学べること〉

- ①「決める」・・・自分はこれが好きだ、これをやっていく、ということを決める。
- ②「逃げない」・・・これだと決めたことからは逃げないでやり続ける。
- ③「夢は具体的に」・・・数値目標まで含めて、具体的に描いて思い続ける。
- ④「努力」・・・夢に向かってひたすら努力を続ける。

※私たち大人は子どもたちに、「夢を持って！」と言います。しかし、その夢を否定してしまうこともあります。子どもに夢を描かせ、そしてその夢と一緒に育て、手助けをすることは、大人の責務だと思います。